

2021年度 グローバル人材育成講座 実施報告

昨年同様、オンラインでの開講とした。公益財団法人太平洋人材交流センターの協力を得て、講師 有岡義洋氏を迎え、『SDGs 実践講座～2030年の世界を目指して、「私たち」のアクションを考えよう～』をテーマに4回プログラムとして実施した。

【概要】

SDGsの達成のためには、課題を「自分ごと」化して、課題解決のために行動し、ゴールを目指すことが不可欠です。

この講座では、SDGsの基本理解に加え、参加型の演習や討議を通じて、SDGsのゴールである2030年の世界をどんな風にしたいのか、そしてそのために自分たちができることは何か、について考えた上で、それらを発表します。

SDGsテーマに関する世界や日本の課題、その解決に役立つ思考法などが学べます。

【講師】

有岡 義洋氏（株式会社ジームス・アソシエイツ 代表取締役社長）

【受講者数・内訳】

9 大学・延べ 20 名

大学別：追手門学院大学 3 名/大阪学院大学 4 名/大阪工業大学 1 名/大阪商業大学 1 名/

大阪成蹊大学 1 名/大阪電気通信大学 1 名/大手前大学 2 名/近畿大学 6 名/四天王寺大学 1 名

学年別：1 年生 5 名/2 年生 6 名/3 年生 3 名/4 年生 5 名/大学院生 1 名

【実施スケジュール・内容】

| 日程・時間 | | 講義内容 |
|-------|-------------------------|--|
| 第1回 | 8月25日(水) 13:30～16:30 | 【講義・演習】 SDGsの本質的な意味・意義を理解する …「なぜSDGs?」「主要テーマの基本知識」「世界・日本の課題を知る」 |
| 第2回 | 8月27日(金) 13:30～16:30 | 【発表・議論】 SDGsで目指す「2030年の世界」を考える …「SDGsの思考法 (アウトサイドイン、バックキャストイング)」 |
| 第3回 | 9月1日(水) 13:30～16:30 | 【講義・演習】 SDGsがもたらす身近な社会や経済の変化を理解する …「社会や経済の仕組みが変わる (サーキュラーエコノミーなど)」 |
| 第4回 | 9月3日(金) 13:30～16:30 | 【発表・議論】 「自分たちに何ができるか」をSDGs思考で発想する …「SDGsのアクションプラン (5Pのオリジナル・フレームワーク利用)」 |

【講義の様子】



【受講者アンケート】

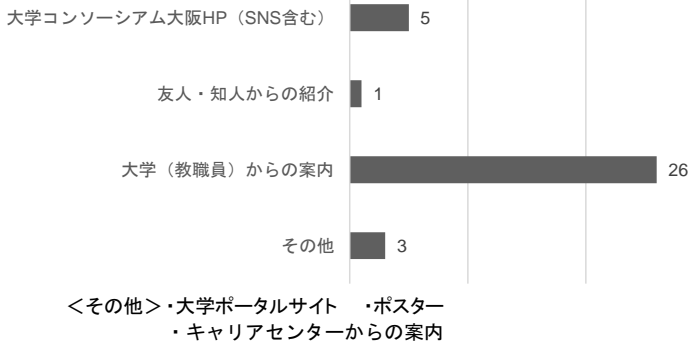
別紙のとおり

2021年度
グローバル人材育成講座 アンケート結果

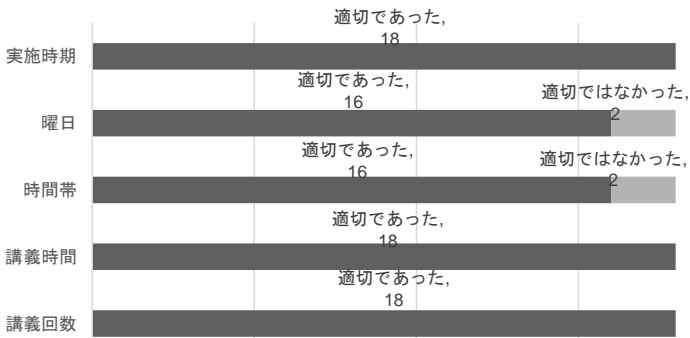
<設問1.2> 回答者数 32名 (申込フォームより)

<設問3以降> 回答者数 18名 回答率 90.0%

1.本講座を知ったきっかけ(複数回答可)



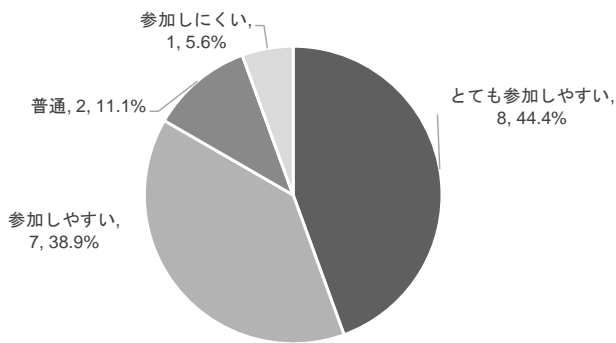
3.実施日程について



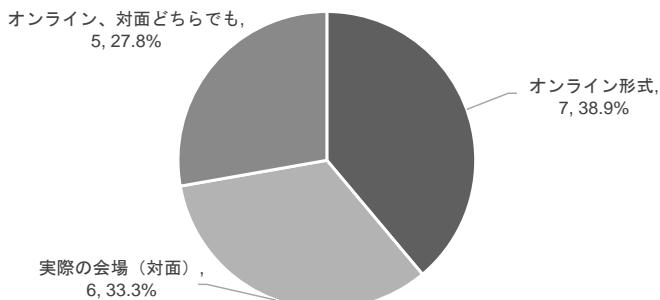
<意見>

- ・講義とグループワークともにもう少し長い時間聞いたり話したりしたかった。
- ・もう少し深く世界についての問題や取り組み等学んでもみたかった。
- ・土日の開講が多ければ良かった。
- ・出来れば、休憩時間が欲しかった。

4.オンライン開催について



5.今後、同様の講座やイベントの開催方法の希望について



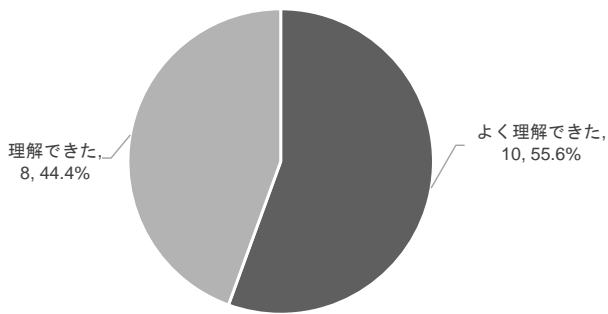
2.本講座を通じて特に学んでみたいことや聞いてみたいこと

- ・2030年の世界のことについてどのように考察するか学んでみたい。
- ・フードウェイストをテーマに卒論を書こうとしています。諸外国ではどのような取り組みを行なっているのかお聞きしたいです。
- ・公務員志望の場合どのようにしてSDGsを活かすことが出来るか知りたいです。
- ・SDGsに対する日本と世界の取り組みの違い。
- ・環境保全に取り組む人が増えるようにするにはどうすべきか、学びたいです。
- ・SDGsを達成出来そうなのかどうか。
- ・どのような活動をすれば、さらに学生が主体性を持って取り組めるか。
- ・教育格差の解決策について学びたいです。
- ・環境問題について、ひとりひとりができることを沢山のの人に伝える方法を教えていただきたいです。
- ・今自分にできることを知りたいです
- ・SDGsの活動に特に積極的な国はどんなことに取り組んでいるのかを知りたいです。
- ・SDGsの目標実現に向けてた取り組みに関係人口を増やすためにはどうすればいいか。教育現場でどのような取り組みを行えば未来を担う子ども達がSDGsに興味を持ってくれるのか。→ESDの視点から何が出来るのか。
- ・SDGsで設けている目標の中で達成できているものはどのくらいあるのか知りたいです。
- ・SDGsでどのようなことが今求められているのか、今後どのような取り組みをしたら良いのか
- ・今自分に出来ることを知りたいです。
- ・海外のSDGsの達成度を知りたいです。
- ・SDGsの掲げる2030年までの目標を達成することはできるのか考えていきたい。
- ・今後の未来のために私たちにできることや、研究や活動するうえで重要な点などを教えていただきたいです。
- ・SDGsは、例えばここまで出来ていたら達成できたというような基準はあるのですか？
- ・色々な人の意見を聞いて、自分の考えを見直す。
- ・自分の考えの発表の仕方
- ・現在、世界で行われている環境、ジェンダー問題などへの取り組みを学びたい。
- ・SDGsという言葉は、よく聞くのですが、正直まったくと言っていいほど理解していません。先日テレビ番組でSDGsが取り上げられていたので、視聴したのですがよくわからなかったのが正直な感想です。このまま先延ばしにすれば、わからないままのような気がしたので、申し込みをしようと思いましたが、
- ・SDGsが今どれほど知られているのか。どこで活動しているのか。どうやって目標達成していくのか。
- ・将来の夢を決めるきっかけにしたい。何かの物事に対する新しい考え方を知りたい。
- ・SDGsの今後のビジネス界での展開の可能性
- ・SDGsについてネットで触れることが多く、考え方が偏っていると思ったので、実際どういった活動をしているのか知りたいです。また、調べたテーマをもとにどのように他の人に伝えていくか。その手段について考えを深めたいです。
- ・世界でのSDGsの捉えられ方
- ・学びたいことはどのようにSDGsに関わり形や世界の取り組みについて

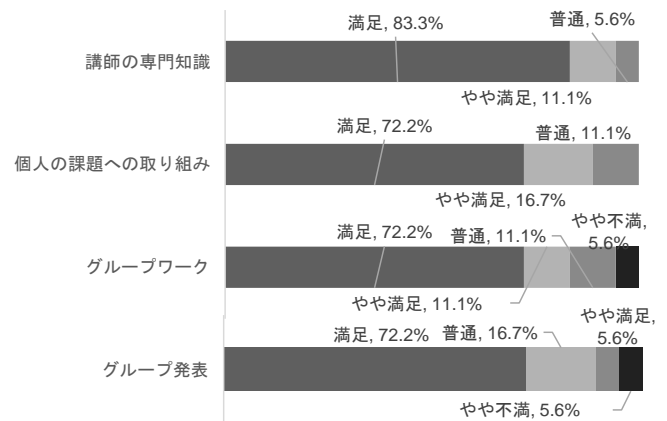


2021年度
グローバル人材育成講座 アンケート結果

6. 本講座の理解度



7. 本講座の満足度



8. 本講座を受講を機会に、今後どのように『SDGsを学び、実践する』へつなげていきたいか

- ・ゴミの分別等の1人でできることからコツコツ努力していこうと思います。
- ・SDGsのサークルや留学生を支援するプログラムに参加しているので、今回習ったことをそこで生かしていきたいです。
- ・知らないということに問題があることを忘れたくないです。情報を吸収し続けたいです。
- ・まず行動をして現状を知りたいです。
- ・この4日間で有岡さんや他大学の皆さんに沢山の新しい知識を教えてくださいました。知識を得ただけで終わるのではなく、多くの人に伝え、SDGs達成に向けて仲間を増やしていきたいなと思いました。
- ・多様性を重んじながら発信する立場になりたいと考えています。
- ・身近な事から取り組みたいと思っているので、コンポストを普及させたいです。
- ・周りと知識を共有しながらSDGsを広げていきたいです。
- ・すでに受講する前から卒業研究は気候変動についてしようとしていましたが、社会人の講師のお話を聞くことで、これからの人生すべてに関係してくるなど感じました。なので、日常生活からSDGsやこれから出てくるかもしれない問題に繋げていきたいです。
- ・今までに自分が知らないことを知ることができたので、今後は知らないことではなく、自分に関係あることだと認識した上で行動していきたい。
- ・今の現状を理解し、自分の行動をも改めて、他者へも伝えていく。
- ・このような学びを再確認して、自らができることからしていきたいと思った。
- ・今後の授業や、活動に繋げていきたいです。
- ・今回の受講で、いままで日本視点でしか考えられなかったのですが、世界の視点や他の視点で考えることの大切さに気付きました。その為に、自分が現状から何をすべきかを考え、あるべき未来のために、制約があってもそれをチャンスに変えていきたいです。問題から目を背けずに、よりよい未来になるよう行動したいです。
- ・今回の講義を受ける前は地球環境をメインとしたSDGsを考えていましたが、今後は他のSDGsの問題点を見て様々な人々に手助けできるように視野を広げて行きたいです。
- ・大学生生活
- ・実際に現在携わっているSDGs的な事業開発を必ず成功させたいという気持ちが強くなりました。

9. 本講座を受講し、学んだことや良かった点

- ・世界が一つになって地球、生物を守っていくという目標を掲げていて、1人の力はとてつもなく小さいように思えますが、その小さな力が世界をほんの少しでも良くするというを確認でき、些細な努力を積み上げていこうという意識が芽生えました。
- ・身近なことだけでなく社会全体の事を学んで視野が広がりました。また、専門用語も知ることができたのでその意味を理解し、SDGsについての理解を深めていきたいです。
- ・LGBTの話が多くしました。自分の知らない知識が多くて、学ぶことが豊富でした。知らないということが問題であるということ、学び続ける大切さを肝に銘じたいです。
- ・SDGsの考え方を教えて自分の視野が広がったのでこれを生かして今後の討議に生かしていきたいと思いました。またグループワークの中でほかの人の意見を知れて答えが一つでは無いことがよくわかりました。
- ・私は貧困問題に興味があり参加を決めたのですが、興味を持っていた分野以外の幅広い知識や意見、発想を得ることができました。
- ・意見交換や発表の時間になると、様々な意見が飛び交い、様々な角度からの思考を知ることができました。他大学との交流の場を設けていただいたこと、御礼申し上げます。
- ・正解が無いけどどうにかしなければいけない問題について、普段は接点の無い方々と話し合う事で柔軟に考える力を養いました。そして、交流を深める事も出来たと思います。
- ・今回のSDGsで学んだ事は、自らの興味の有無に限らず積極的に知識を求め、知るという事です。最終日の綿栽培の例の通り、農業による健康被害、ジェンダー問題、不平等、といったように一つの事の中に様々な問題が含まれ、またそれは私達の身近な場所にあるという事を知り、普段気にしていない興味がない事にもSDGsは必ず絡むのだと分かりました。それが分かった事によって、今までSDGsについては、CSRやフードロス等に意識を向けがちでしたが、視野を広げる重要性の認識が強く生まれ、実際に行動しようと思う事ができました。その為、講義に参加して良かったと思いました。
- ・今回の講座を受講して学んだことは、他人への理解と感謝と疑問を持つことは非常に重要であることです。私が受講した理由は異なる境遇の人の意見を聞きたいからですが、実際は意見を聞く時間より自分が話している時間の方が長かったです。それは他の人の意見を聞きたくない訳ではないのですが、グループワークの進め方に問題があったと考えています。なので、今までよりも他人への理解と感謝と疑問を持つことで話しやすい雰囲気を作ることができ、グループワークも上手くいくと考えます。良かった点の1つ目は講師の方がビジネスを通して得た体験や学びを共有して下さったことです。これにより、SDGsが他人事ではないことを改めて実感できました。2つ目はグループワークに参加している学生が自分の意見を持っていることです。皆さんが能動的にこの講座に参加したことがグループワークを通して伝わり、私もより熱意を持って参加できました。
- ・毎回のグループワークのメンバーが違ったため、色々な人の考え方を知ることができた。
- ・有岡さんのビジネスについてのお話は学びとなり、これから、企業で行われているこの取り組みも理解しやすいです。毎回の講義後は、とても満足感に満たされていました。また、この世界問題について、自身は疑問や関心で終えていたようなところも、相手と討論することで、視野が格段に広がりました。世界での問題と捉えてもいたが勿論、日本でも多く存在している問題なのだと思える事ができました。最後に、3回目の講義で未来について討論し、このように考える機会もなく、貴重な経験となり、とても面白かったです。
- ・SDGsの知識はまるでなしだったので、すこし理解できたことが良かったことです。
- ・SDGsを知らない人からの視線と、1度学んだことのある人の視線が違って話しているのが楽しかったです。私は賢く無いので、難しい言葉が理解できず大変でした。

2021年度
グローバル人材育成講座 アンケート結果

- ・良かった点が、他の受講者と交流しながらSDGsについて学べたことです。あまり他の大学の学生と関わる機会がなかったので、楽しく学べました。また、新たな見方や、他の人が目指しているものを聞くことができ、学ぶモチベーションもアップしました。また、SDGsの基礎知識だけでなく、なぜその問題が起こったのか→どのように解決すべきかの一連のプロセスを学んだことで、自分にはSDGsは関係ないではなく、自分から行動しようと意識が変化しました。誰一人取り残されない社会を作るには、一人でも多くの人が行動しないといけないと思うことが出来た4日間でした。
- ・4日間受講して「環境」以外の大切さや各国の取組事例を見ることでより現状を知れたり、様々な視点を持った学生たちと交流することで更に課題点や物事の根本を考え直すことができました。
- ・SDGsについてよく知れた。
- ・グループワークが楽しかった。グループの意見をまとめたり、それを発表することがおもしろいと感じた。もっとこのような機会が欲しいと思った。SDGsを実行するのに自分たちが犠牲になる必要は無いと言う言葉が特に印象に残った。
- ・講座を受けるまでSDGsという言葉だけが社会で一人歩きしており、自分自身の理解度に自信がなかった。しかし、本講座を受講する中でSDGsの世界情勢や背景も知ることができた。また、他大学の学生たちとディスカッションする機会はなかなかないのでよかった。

10. 本講座を受講し、講座の改善点があれば400字以内で教えてください。

- ・専門知識を知るためのサイトや記事など、もっと教えてほしいです。
- ・PowerPointではなく、Googleのjamboardだと、班活動がよりスムーズになったと思います。他大学の学生と交流がりましたが、グループワークになった時にメンバーが寝ている、学生が私一人だけになったときはとても残念に思いました。
- ・チームを日ごとに分けるのも学びがあって面白かったのですが、チームを固定してプログラムの中で1つの大きい成果物を作るのも達成感があると思いました。しかし、成果物に気を取られて本質の理解が出来なくなってしまう可能性があるとも考えます。
- ・特に、講座の改善点はないです。楽しく行うことが出来ました。ですが、グループワークの時間が短かったので、もっと時間をとって、3時間をオーバーしてしまうなら5日間開催でもよかったです。
- ・時間の都合上仕方ないことだと思いますが、各チーム・個人の発表の時間が少なかった。他チームの発表に対しての講師のフィードバックだけでなく、他チームとディスカッションすることができればなお良いと感じた。また、ワーク時に資料が複数画面で見ることがあることや、オンラインのため共同作業がしづらいことが効率悪いと感じました。世の中に様々なツールがあると思うのでオンライン講座でより導入が必要だと感じました。

11. その他(感想・意見)

- ・会ったことも話したこともなかった人たちと自分たちの未来について考えることはとても私にとって貴重な経験になりました。本当にありがとうございました。
- ・短い時間でしたが参加させていただきありがとうございました。ご迷惑をお掛けすることもありましたが、最後まで学習の機会をいただき光栄に思います。
- ・今回は私にこのような機会を用意してくださり本当にありがとうございました。SDGsだけじゃない人と仕事をする上で大切なことも学べたと感じています。用意してくださった運営の方や有岡さん、一緒にワークをした学生すべてに感謝しています。
- ・4日間ありがとうございました。学校ではSDG'sのことを学ぶ機会が全くなかったので、いい機会になりました。知らなかった世界やSDG'sについての知識を得たので、行動に移して未来に繋げていきたいです。
- ・大変貴重な機会をありがとうございました。社会だけでなく学生の中でもSDGsという言葉が一人歩きしている中でこの講座の内容はもっとより多くの大学生が知るべき内容だと感じました。近畿大学では現在大学一年時に全員が基礎ゼミというクラスで1講義分SDGs関連に触れるとシラバス載っていますが、先生次第でクオリティに差がありますのでこのような講座が夏の間にあるのはとても意味があると感じました。
- ・講義内容はとても共感でき、今の現状から紐解いて行く楽しさや視野が広くなり、様々な問題点を考えることができました。これからは経済発展や現状を知りながら、目先の課題を見つけるだけでなく、根本から考え直していきたいと感じました。